

**「核燃料サイクル関係推進調整等委託事業」  
事業評価方法**

1. H27 年度の各広報活動に対する業務評価結果：

(1) 広聴広報

評価の視点	評価結果	専門分野		
		原子力	コミュニケーション	財政・運営
妥当性	A	A	A	A
有効性	A	A	A	A
効率性	B	A	B	B
印象性・持続性	A	A	A	A

総合評価	A
------	---

(2) 新聞広報

評価の視点	評価結果	専門分野		
		原子力	コミュニケーション	財政・運営
妥当性	A	A	A	A
有効性	A	A	A	A
効率性	B	B	B	A
印象性・持続性	A	A	A	A

総合評価	A
------	---

(3) テレビ広報

⇒H27 年度は番組の新規製作を実施しなかった為、評価なし。

評価の視点	評価結果	専門分野		
		原子力	コミュニケーション	財政・運営
妥当性	—	—	—	—
有効性	—	—	—	—
効率性	—	—	—	—
印象性・持続性	—	—	—	—

総合評価	—
------	---

## 2. 業務評価の考え方：

### 【評価の目的】

本事業が、より効率的・効果的となる事業の改善を図るため、業務レベルでの客観性を確保した定量的・定性的な総合評価を実施する。

### 【業務評価委員会の設置】

業務評価の客観性を確保するため、原子力、コミュニケーション、財政・運営等の外部有識者からなる業務評価委員会を検証する。

### 【評価の実施段階】

#### 1. 中間評価

- 業務計画に照らし、中間となる時期に実施する。
- 業務の実施状況の把握・分析を行い、計画の妥当性、進捗状況、成果目標の達成見込み、促進・阻害要因などについて検証する。
- 必要に応じて、業務計画・業務評価の実施に係る見直しについての意見を行う。

#### 2. 事後評価

- 実施対象に対する直接的な業務実施の後、業務実施期間内に実施する。
- 業務の実績の把握・分析を行い、促進・阻害要因を含め、評価の視点から定量的・定性的に評価し、その評価を踏まえ総合的に評価する。
- 評価結果から目的、成果、方法など業務の今後のあり方について、評価結果の活用・反映による改善の検討に資する意見を行う。

### 【評価の視点】

#### 1. 妥当性

原子力や「もんじゅ」等の理解促進策としての整合性やニーズに対する必要性、問題への解決策としての適切性などについて評価

#### 2. 有効性

成果目標の達成度について評価

#### 3. 効率性

成果目標の達成に対する手法として実施内容と成果の関係における経済性・適正性について評価

#### 4. 印象性・持続性

地域住民な等に対するアンケート調査結果の動向、原子力や「もんじゅ」についての知識の理解促進及びより高度な知識への興味・関心の波及など、発現した評価

### 【評価の指標】

目的・成果の達成度や効果の発現に向け、設定した評価指標により、継続的に測定し実績

にかかると一貫性のある情報を収集する。評価指標は、統一的事項及び業務の内容に応じた指標を設定する。

《統一的事項》

1. 原子力や「もんじゅ」等の基礎的な知識の理解促進
2. 原子力や「もんじゅ」等に関する知識の理解促進の実施・手法
3. 原子力や「もんじゅ」等に関する知識の理解促進実施の持続
4. 原子力や「もんじゅ」等に関するより高度な知識への興味・関心の波及

【評価の方法】

事後評価では、評価の視点それぞれについて「ABC」の3段階で個別に評価し、その結果をもとに「ABCD」の4段階で総合的に評価する。

個別評価は、以下の基準により実施する。

評価は、委員それぞれが実施し、取りまとめた結果、最も多い評価を評価結果として採用する。

なお、評価結果が同数となった場合には、委員会にて検討の上、委員長が裁定して評価結果を決定する。

1. 妥当性
  - a. 整合性、必要性、適切性などが認められる。
  - b. 整合性、必要性、適切性などに一部問題がある。
  - c. 整合性、必要性、適切性などに重大な問題がある。
2. 有効性
  - a. 成果目標の100%以上
  - b. 成果目標の80%以上100%未満
  - c. 成果目標の80%未満
3. 効率性
  - a. 計画の80%以下
  - b. 計画の80%超100%以下
  - c. 計画の100%超
4. 印象性・持続性
  - a. 理解促進、興味関心、波及などの効果が認められる。
  - b. 理解促進、興味関心などの効果が認められる。
  - c. 理解促進や興味関心の可能性などの効果が認められる。

⇒総合評価は個別評価の結果をもとに以下フローチャートに従って実施する。

業務評価 総合評価フローチャート

